



Shining Star ☆

みんな光輝く星である

光中学校スローガン

「挨拶」「返事」「清掃」「歌声」「笑顔」

校長だより NO.1 R3.9.2

Masakazu Yoshimura

＜生徒へのメッセージ＞ あきらめない心の育成① ～ 夢に生きる ～

2021年夏、オリンピック・パラリンピックで毎日のようにたくさんの感動が私たちに届けられました。メダルの数や結果ではなく、全てのアスリートが人生を賭け、**本気**で向かっている姿に胸が熱くなり心が震えるのだと思います。その中で私が一番胸に突き刺さったのは、体操の内村航平選手の言葉です。過去のオリンピックで2連覇し、人一倍努力をしてきたにも関わらず、鉄棒で落下してしまった数日後のインタビューで

「努力は普通に裏切られるのだということを知った。だからこそ、もっと自分は努力しないといけないと思う。そして、やはり努力は裏切らないということを実証したい。今は努力が裏切られたのではなく、自分が努力できていなかったのだということを実証するために次の世界選手権をやりきりたい！」

と言っています。すごいですね。私たちから見て5年もの間、血の出るような努力をしている人が、はじめは「努力は報われない」と絶望し、しかしその絶望の淵から数日で、「裏切られたのではなく、自分の努力がまだ足りていない」と考え、すでに次の目標に向かって努力を始めています。どこからその気力がわいてくるのでしょうか。内村選手を見て、**夢を持つことで人は無限の力を出せる**のだと改めて教わりました。

皆さんも、これまでに頑張ってきたけど、結果に繋がらなかったという経験をしていると思います。総体で負けてしまって「あんなにがんばったのに。自分には向いていない。もうこの競技はいいや。高校では続けない。」と考えている人もいるのではないのでしょうか。でも、大輪の花が咲くのは実は、この先なのかもしれません。

金メダリストの多くに中学、高校では無名だったが、大学で芽がでて強化指定選手になった人が多いのも事実です。自分の限界を勝手に決めて、あきらめていたら決して大輪の花は咲かないのです。

皆さんもこれからの人生において大きな壁にぶつかったとき、思うような結果が得られなかったとき、内村選手の言葉を思い出し、**夢をあきらめず、本気で**取り組んでください。本気になって何かに取り組むことは、だれにでも与えられているものです!!

『努力が報われないのではない。
自分の努力が足りなかったのだ』

体操選手 内村航平



© Tokyo 2020

令和3年4月4日に行われた競泳の日本選手権女子100メートルバタフライ決勝で、白血病から復帰した池江璃花子選手が優勝し、オリンピック代表に内定しました。それは、医師や専門家らも驚くほどの、感動の復活劇でした。世界が称賛しています。IOC国際オリンピック委員会のトーマス・バッハ会長も、「オリンピックたちは決して諦めない。池江は白血病と診断されてから、わずか2年で東京五輪への出場権を得た」と祝意を示しています。

もし、自分が大病に冒され、選手生命どころか普通の日常生活まで奪われた時に、彼女のように強い心を保てるのだろうかと考えてしまいます。

<彼女の信念> 「努力は必ず報われる」

優勝後のインタビューで、池江選手は次のように語っています。

「100メートルで優勝できると思っていなかった。何番でもここにいられることに幸せを感じようと思ってやってきた。自分が勝てるのはずっと先のことだと思っていたけれど、勝つための練習もしっかりやってきたし、**努力は必ず報われるんだ**など思った」

池江選手は、努力や困難に関して、これまでも様々なことを語って来ました。

「私は、**神様は乗り越えられない試練は与えない、自分に乗り越えられない壁はない**と思っています。もちろん、私にとって競泳人生は大切なものです。ですがいまは、完治を目指し、焦らず、周りの方々に支えて頂きながら戦っていきたいと思います」

(白血病の闘病中の言葉)

「**私には限界はない**。同じ人間だから世界記録にいけないわけがない。**目標をしっかり持って努力すれば、きっと報われる**」

(リオオリンピック後のスランプの時の言葉：NHKクローズアップ現代)。

■努力は必ず報われるのか

努力をすれば、全ての人がオリンピックの選手になれる。そんなことはありません。努力をすれば、みんなが金メダルを取れる。そんなこともありません。

では、「努力は必ず報われる」とは、どういう意味なのでしょう。少なくとも、池江選手は「努力は必ず報われる」と日ごろから信じているのでしょうし、今回の優勝を含めて、**目標が達成できるまで努力を重ね、**そう実感できる経験をしたのだと思います。

そして、生徒の皆さんに伝えたい大切なことは、

**「人は目標を達成して幸せになるのではなく、
夢・目標に向かうことによって幸せになる。」**

ということです。

「どうせ関東大会なんか出られるわけがない。」と、だらだら練習しているチームと、関東大会を目指して本気で懸命にボールを追いかけているチームと、どちらが幸せでしょうか。

一度きりの人生。二度と戻らない中学校時代。

やりたいこと「夢」を見つけ、夢を追いかけて生活しないともったいない！！